

平成27年度

福岡市基本計画に係る実施状況の報告
(案)

平成28年7月

福岡市

目 次

	ページ
1 はじめに	
（１）施策評価による基本計画の実施状況の把握	… 3
（２）施策評価の基本的な流れ	… 4
2 福岡市基本計画の実施状況	
（１）分野別目標	
目標 1 一人ひとりが心豊かに暮らし，元気に輝いている	… 7
目標 2 さまざまな支え合いとつながりができている	… 69
目標 3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている	… 95
目標 4 人と地球にやさしい，持続可能な都市が構築されている	… 141
目標 5 磨かれた魅力に，さまざまな人がひきつけられている	… 181
目標 6 経済活動が活発で，たくさんの働く場が生まれている	… 219
目標 7 創造的活動が活発で，多様な人材が新しい価値を 生み出している	… 253
目標 8 国際競争力を有し，アジアのモデル都市となっている	… 287
（２）区のまちづくり目標	… 341

1 はじめに

本報告書は、福岡市市行政に係る重要な計画の議決等に関する条例第4条に規定する「基本計画に係る実施状況」として、第9次福岡市基本計画を対象に実施した施策評価の結果を取りまとめたものである。

福岡市総合計画の概要

福岡市総合計画は、福岡市の将来の健全な発展を促進するために策定する市政の総合的計画のことで、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つで構成される。

基本構想・・・福岡市が長期的にめざす都市像を示したもの
(平成24年12月策定、目標年次：なし)

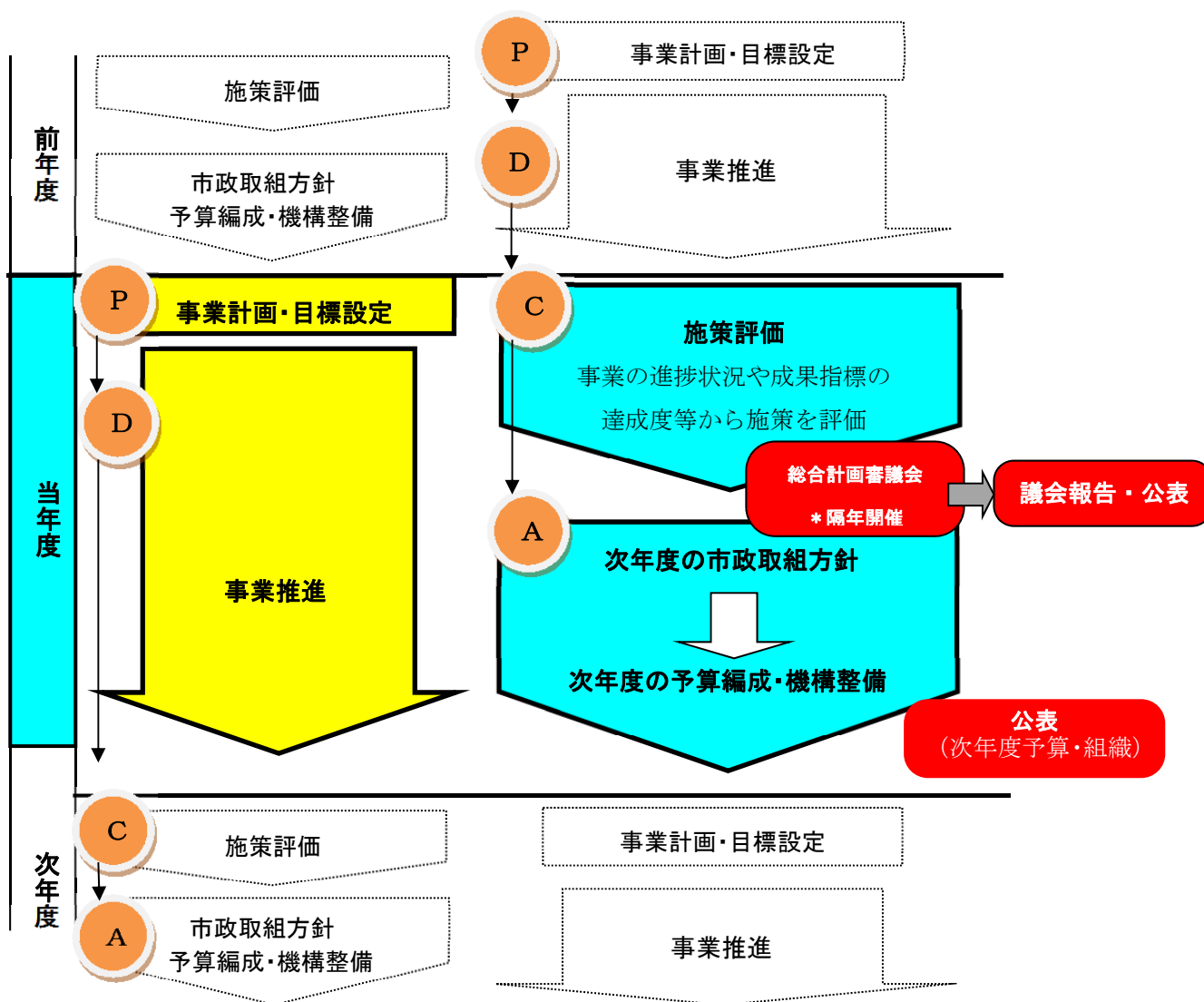
基本計画・・・基本構想に掲げる都市像の実現に向けた方向性を、まちづくりの目標や施策として総合的・体系的に示した10年間の長期計画
(平成24年12月策定、目標年次：平成34年度)

実施計画・・・基本計画を推進するにあたって、福岡市が取り組む具体的な事業を示した
(政策推進プラン) 4年間の中期計画
(平成25年6月策定、目標年次：平成28年度)

(1) 施策評価による基本計画の実施状況の把握

- 「施策評価」は、PDCA方式(※)の徹底を図りながら、基本計画に基づく施策事業の進捗状況を定期的に把握・評価し、次年度の予算編成に反映することなどにより、施策事業の着実な推進を図るもの。
- 福岡市では、平成25年度から施策評価を導入し、その結果を「基本計画の実施状況」として取りまとめている。

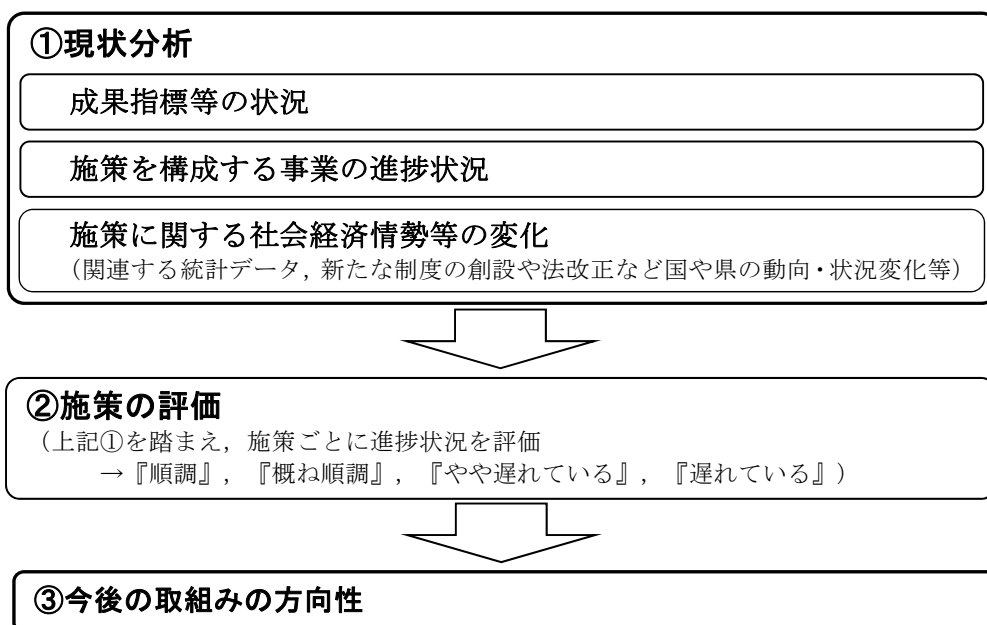
■ PDCA方式による進行管理の流れ



※ PDCA方式とは、政策の企画立案 (Plan), 実践・執行 (Do), 評価・点検 (Check), 改革・対策の実施 (Action) の繰り返しにより経営管理を行う手法。マネジメントサイクル。

(2) 施策評価の基本的な流れ

- 施策評価は、第9次福岡市基本計画に掲げる51施策を対象に、施策単位で実施する。
まず、施策の「①現状分析」を行い、これを踏まえ、「②施策の評価」を行って、「③今後の取組みの方向性」を整理する。



- 51 施策のうち、成果指標の現状値が把握できない施策については、「施策の評価」は行わない。また、成果指標の現状値が基本計画の計画期間外の場合は、参考として成果指標、施策の進捗状況进行评估する。

2 福岡市基本計画の実施状況

(1) 分野別目標

ア 評価結果の構成

分野別目標に関する施策の評価結果は、以下の3種類のシートによってまとめている。

①分野別目標総括シート

基本計画の8つの分野別目標ごとに、「めざす姿」、「施策の評価」、「成果指標の達成状況」、「施策を構成する事業（重点事業）の進捗状況」をまとめるもの。

②施策評価シート

基本計画の51 施策ごとに「施策の評価」及び「指標の動向」、「事業の進捗状況」、「施策推進上の課題」、「今後の取組みの方向性」等をまとめるもの。

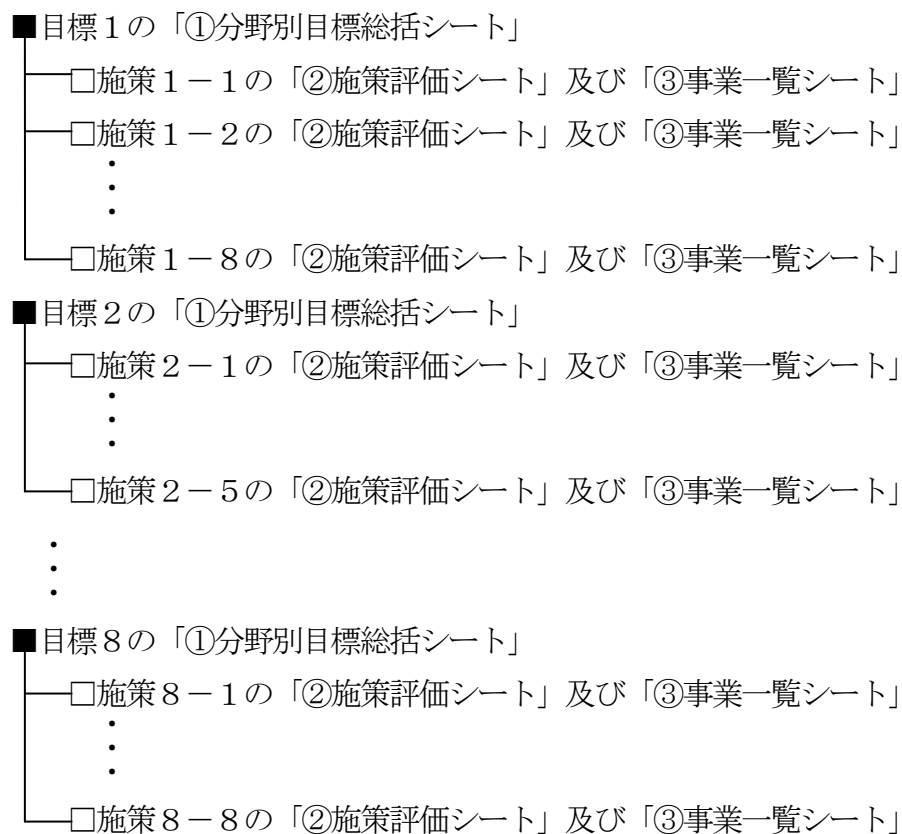
※「今後の取組みの方向性」には検討段階のものが含まれる。

③事業一覧シート

施策を構成する事業のうち、重点事業の実施状況を記載するもの。

※再掲事業は、元の施策の事業一覧に実施状況を記載する。

<構成イメージ>



イ 施策等の評価について

(ア) 施策の評価

施策は、成果指標の達成状況や、事業の進捗状況等を総合的に勘案した上で、「◎：順調」、「○：概ね順調」、「△：やや遅れている」、「×：遅れている」の4段階での評価を行っている。

(イ) 成果指標の達成状況

原則として、次の「A」、「B」、「C」、「-」のいずれかを記載している。

「A」・・・ 中間目標に向けて順調に進んでいる

「B」・・・ 中間目標値の達成に向けたペースを下回っているが、指標は改善している、又は現状維持

「C」・・・ 初期値よりも数値が下がっている
(数値が下がると成果が向上するものは数値が上がっている)

「-」・・・ 数値が把握できないため判定不能

※意識系の指標については、初期値からの数値の変動幅が概ね±3%未満の場合は、アンケート調査の誤差を考慮し、「現状維持」の範囲内としている。

(ウ) 事業の進捗状況

原則として、「活動の指標」、「成果の指標」の達成率を基に、次の「a」、「b」、「c」、「d」または「-」のいずれかを記載している。

「a」・・・100%以上 「b」・・・75%以上100%未満

「c」・・・50%以上75%未満 「d」・・・50%未満

「-」・・・数値が把握できないなど判定不能のもの

※指標を設定していない事業については、「事業の進捗状況に関する補足」の欄に説明を記載している。

ウ その他

*いずれのシートも、平成27年度を「H27n」、平成27年を「H27」と表記している。

*「②施策評価シート」の「満足度と重要度の分布」欄には、市民満足度調査結果から、以下の算出方法による「平均評定値」を記載している。

「平均評定値」＝「各選択肢の回答数×配点」の合計÷各選択肢の回答数合計

満足度		重要度	
アンケートでの選択肢	配点	アンケートでの選択肢	配点
満足	+2点	特に重要	+2点
やや満足	+1点	重要	+1点
どちらでもない	0点	どちらでもない	0点
やや不満	-1点	あまり重要でない	-1点
不満	-2点	重要でない	-2点

*「③事業一覧シート」の「平成27年事業費」欄には決算見込額を、「平成28年事業費」欄には当初予算額を記載している。

分野別目標総括シート

分野別目標1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている

<めざす姿>

○ユニバーサルデザインの理念によるまちづくりが進み、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまちになっています。一人ひとりが互いに人権を尊重し、国籍や年齢、性の違い、障がいの有無などにかかわらず、多様性を認め合いながら、いきいきと輝いています。

○多くの市民が、元気に歳を重ねながら、知識や経験を生かし、社会の担い手、支え手として意欲的に社会参加し、活躍しています。支援を必要とする人々が適切な福祉サービスを受け、誰もが安心して快適に、笑顔で暮らしています。

○市民が文化芸術やスポーツ・レクリエーションを楽しんでおり、心豊かに充実した生活を送っています。

○多様な保育サービスが充実したゆとりある子育て環境の中、安心して子どもを生み、育てています。

子どもたちが、自ら学ぶ意欲と志をもち、将来に夢や希望、目標を抱きながら、いろいろな世代の人とのふれあいや、さまざまな経験、学習を通じ、心豊かにたくましく成長しています。

施策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲	
名称	評価	指標項目	指標の達成状況	名称	進捗状況
施策1-1 ユニバーサルデザインの理念によるまちづくり	○:概ね順調	ユニバーサルデザインの概念の理解度(ユニバーサルデザインという言葉の意味を知っている市民の割合)	B	ユニバーサル都市・福岡の推進	b
		ユニバーサルデザインの取組みへの評価(ユニバーサルデザインの取組みが進んでいると思う市民の割合)	B	バリアフリーのまちづくりの推進① (バリアフリーのまちづくり推進)	a
				バリアフリーのまちづくりの推進② (公共交通バリアフリー化促進事業(バス、鉄道駅))	b
施策1-2 すべての人の人権が尊重されるまちづくりと男女共同参画の推進	○:概ね順調	一人ひとりの人権が尊重されていると感じる市民の割合	B	バリアフリーのまちづくりの推進③ (道路のバリアフリー化)	b
		男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定概念をもたない市民の割合)	B	バリアフリーのまちづくりの推進④ (バス利用の環境改善(バス利用者に優しいバス停の環境整備))	d
				バリアフリーのまちづくりの推進⑤ (ユニバーサルデザインに配慮した地下鉄の整備推進)	a
施策1-3 一人ひとりが健康で、生涯元気に活躍できる社会づくり	◎:順調	健康に生活している高齢者の割合(60歳以上で「健康で普通に生活している」と回答した市民の割合)	A	サービス付き高齢者向け住宅供給促進事業<再掲3-3>	b
				福岡市人権教育・啓発基本計画 実施計画の策定	b
				北朝鮮人権侵害問題啓発週間行事 人権尊重の視点に立った行政の全庁的な推進	d
施策1-4 心豊かに文化芸術を楽しむまちづくり	○:概ね順調	文化芸術を鑑賞する市民の割合(過去1年間に1回以上文化芸術の鑑賞をした市民の割合)	A	人権啓発フェスティバル(ハートフルフェスタ福岡の開催)	a
		文化芸術活動を行う市民の割合(過去1年間に1回以上文化芸術活動を行った市民の割合)	B	女性の創業チャレンジ支援事業<再掲7-5>	b
				女性の活躍推進事業<再掲7-5>	a
				健康づくりの推進① (健康づくりチャレンジ事業)	b
				健康づくりの推進② (特定健診・特定保健指導事業)	c
				こころの健康づくり① (自殺予防対策事業)	a
				こころの健康づくり② (地域自殺対策緊急強化基金事業)	b
				福岡市新病院整備等事業	b
				アクティブエイジングの推進 (超高齢社会に対する施策の検討)	c
				はじめての芸術との出会い(終了)	-
				アジアフォーカス・福岡国際映画祭<再掲7-3>	a
				拠点文化施設整備検討 (拠点文化施設)	b
				香椎副都心公共施設整備 (市民センター)<再掲2-2>	a
				香椎副都心公共施設整備 (音楽・演劇練習場)<再掲2-2>	a
				美術館リニューアル事業	b

施策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲	
名称	評価	指標項目	指標の達成状況	名称	進捗状況
施策1-5 スポーツ・レクリエーションの振興	○:概ね順調	身近なスポーツ環境に対する満足度 (スポーツをする場や機会が身近にあると感じる市民の割合)	B	国際スポーツ大会等の誘致・開催① (スポーツコミッション事業) <再掲5-5>	a
		スポーツ活動をする市民の割合(スポーツを「する」活動を週1回以上行っている市民の割合)	B	国際スポーツ大会等の誘致・開催② (ラグビーワールドカップ2019開催地及びキャンプ地誘致調査・検討)<再掲5-5>	a
施策1-6 すべての人が安心して暮らせる福祉の充実	○:概ね順調	福祉の充実に対する満足度	B	総合体育館整備運営事業	a
		障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じている市民の割合	B	福岡マラソンの開催	b
				地域包括ケアシステムの構築	a
				いきいきセンターふくおか運営事業 (いきいきセンターふくおか運営等経費)	b
施策1-7 子どもが健やかに育ち、安心して生み育てられる社会づくり	○:概ね順調	子育て環境満足度 (福岡市が子育てしやすいまちだと感じる、高校生以下の子をもつ保護者の割合)	A	介護基盤の充実 (特別養護老人ホーム建設費助成)	a
		保育所入所待機児童数	B	障がい者の地域生活支援 (障がい者グループホーム設置促進等事業)	b
				障がい者虐待防止・基幹相談支援センター事業	a
				ホームレス自立支援事業	b
				児童虐待防止対策の推進① (子育て見守り訪問員派遣事業)	c
				児童虐待防止対策の推進② (児童家庭支援センター)	a
				保育所整備の推進① (保育所等整備費助成)	b
				保育士の人材確保① (保育士就職支援事業)	c
				多様な保育サービスの充実① (一時預かり事業)	a
				多様な保育サービスの充実② (延長保育)	b
				多様な保育サービスの充実③ (障がい児保育(公立))	a
				多様な保育サービスの充実④ (障がい児保育(私立))	a
				留守家庭子ども会事業① (留守家庭子ども会推進事業)	a
				留守家庭子ども会事業② (留守家庭子ども会(新築・改築))	a
		障がい児の療育の充実① (特別支援学校放課後等支援事業)	a		
		障がい児の療育の充実② (発達障がい児放課後等支援事業)	a		
		地方創生交付金活用事業:多子世帯応援券事業	b		

施策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲	
名称	評価	指標項目	指標の 達成状況	名称	進捗状況
施策1-8 自ら考え、学び、行動する子ども・若者の育成	○：概ね順調	地域の遊び場や体験学習の場への評価 (地域の小中学生はさまざまな遊びや体験学習をする場や機会に恵まれていると感じる、高校生以下の子をもつ保護者の割合)	A	教育実践体制の整備 (少人数学級、一部教科担任制、少人数指導)	b
				多様な教育の推進① (学力パワーアップ総合推進事業)	b
		多様な教育の推進② (特色ある教育推進事業)	a		
		多様な教育の推進③ (科学わくわくプラン)	a		
		多様な教育の推進④ (職場体験事業)	b		
		特別支援教育の推進 (特別支援教育支援員等の配置)	a		
		道徳教育推進事業	c		
		公民館こころ輝くまちふくおか推進事業	a		
		小学校外国語活動支援事業	b		
		ネイティブスピーカー (外国人英語指導講師)委託事業	a		
		国際交流・英語体験活動の充実① (国際交流の推進)	a		
		国際交流・英語体験活動の充実② (グローバル チャレンジ イン 釜山)	c		
		国際交流・英語体験活動の充実③ (アジア・ユース・教育フォーラム派遣事業)	a		
		いじめ・不登校・ひきこもり対策強化① (いじめゼロプロジェクト)	b		
		いじめ・不登校・ひきこもり対策強化② (不登校対応教員配置)	b		
		いじめ・不登校・ひきこもり対策強化③ (Q-Uアンケート実施)	a		
		いじめ・不登校相談事業① (スクールソーシャルワーカー活用事業)	b		
		いじめ・不登校相談事業② (スクールカウンセラー活用事業)	b		
		放課後等の遊び場づくり事業	b		
		子どもがつくるまち「ミニふくおか」	b		
		中高生夢チャレンジ大学<再掲7-5>	a		
		子ども・若者の自立支援の促進① (若者のぶらっとホームサポート事業)	a		
		子ども・若者の自立支援の促進② (子ども・若者活躍の場プロジェクト)	a		
		福岡市科学館整備	a		
		中央児童会館等建替え整備	a		
		学校規模適正化事業	b		
		学校給食センター再整備事業	b		